

東北工業大学学則

第1章 総則

(名称)

第1条 本学は、東北工業大学と称する。

(目的)

第2条 本学は、建学の精神に則り、学術を中心とした広い知識を授けると共に、工学、建築学、及びライフデザイン学を教授研究し、人間性と調和した科学技術を展開させうる人材の育成を目的とする。

(学部、学科)

第3条 本学に、次の学部及び学科を置く。

学 部	学 部 科		
工 学 部	電 気 電 子 工 学 科	情 報 通 信 工 学 科	都 市 マ ネ ジ メ ン ト 学 科
	環 境 応 用 化 学 科		
建 築 学 部	建 築 学 科		
ラ イ フ デ ザ イ ン 学 部	産 業 デ ザ イ ン 学 科	生 活 デ ザ イ ン 学 科	経 営 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科

2 工学部及び同学部各学科の目的を次のとおり定める。

- (1) 工学部は、人間・環境を重視した工学を創造し、社会との真の融合を目指すことにより、地域に根ざした文化と産業の発達に寄与することを目的とする。
- (2) 電気電子工学科は、電気工学と電子工学を基盤として、システム、センシング、デバイスについて研究を行うと共に、学生が専門分野の知識と技術を修得できる実践的教育を行うことにより、将来、ハードウェア、ソフトウェア両技術に柔軟に対応できる人材を育成する。
- (3) 情報通信工学科は、21世紀の豊かな人間社会を創る上で重要な技術基盤である情報通信技術をソフトウェア、ハードウェアの双方に関し深く教育・研究すると共に、それらを統合・発展させて社会に貢献できる人材を育成する。
- (4) 都市マネジメント学科は、建設技術に関する学術を広く教育・研究すると共に、社会の要請に十分対応できる専門的知識及び科学的知識を身に付け、かつ事業あるいは技術のマネジメント能力を有し、良識と倫理観をもち、地域社会において活躍できる人材を育成する。
- (5) 環境応用化学科は、応用化学および環境学の体系的教育を基礎として、材料開発とその管理・製造技術と、環境影響評価と管理、エネルギーおよび環境保全技術について学び、もって持続可能な社会の実現および地域社会の発展をめざして創造的に活躍することのできる人材を育成する。

3 建築学部及び建築学科の目的を次のとおり定める。

- (1) 建築学部は、地域環境と人間社会を豊かにする建築学を創造し、建物をつくる知識や技術、建物を適切に計画するための知識や技術、建物を使いこなすための知識や技術の習得を目指すことにより、持続可能な社会と環境の構築に寄与することを目的とする。
- (2) 建築学科は、学生個々の主体的学びを促し、教育課程内外および国内外でのさまざまな議論の場を通じて自信と創造力を養い、建物の作り手、使い手双方の視点を兼ね備えた社会に貢献できる建築技術者・設計者を育成する。

4 ライフデザイン学部及び同学部各学科の目的を次のとおり定める。

- (1) ライフデザイン学部は、豊かな人間生活を指向したライフデザイン学を創造し、社会との真の融合を目指すことにより、地域に根ざした文化と産業の発達に寄与することを目的とする。
- (2) 産業デザイン学科は、人々の生活を豊かにする製品や情報システムを総合的な見地から企画、設計、生産するために必要な感性と技術を教育・研究すると共に、それを創造的に作りあげることができると人材を育成する。

(3) 生活デザイン学科は、健康で文化的な生活を守り、住まいや地域社会などの基本的な生活手段を守りながら、安全で安心な暮らしと豊かな生活環境を総合的にデザインすることができる人材を育成する。

(4) 経営コミュニケーション学科は、企業組織のマネジメント及び企業の環境マネジメントを中心とする経営コミュニケーション学を研究すると共に、情報技術を含む高いコミュニケーション能力と国際的なセンスを持ち、現代の経営スタイルを身につけた経営者、管理者、起業を志す人材を育成する。

(総合教育センター)

第3条の2 本学に総合教育センターを置く。

2 総合教育センターの目的を次の通り定める。

総合教育センターは、自ら考えて行動できる社会人として必要な人文、社会科学、語学、体育及び教員養成に関する教育を行う。

第3条の3 (削除)

(大学院)

第3条の4 本学に大学院を置く。

2 大学院に関する事項は別に定める。

(入学定員及び収容定員)

第4条 本学の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	収容定員
工 学 部	電 気 電 子 工 学 科	120人	480人
	情 報 通 信 工 学 科	120人	480人
	都 市 マ ネ ジ メ ン ト 学 科	80人	320人
	環 境 応 用 化 学 科	65人	260人
	小 計	385人	1,540人
建 築 学 部	建 築 学 科	135人	540人
	小 計	135人	540人
ライフデザイン学部	産 業 デ ザ イ ン 学 科	80人	320人
	生 活 デ ザ イ ン 学 科	80人	320人
	経 営 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	80人	320人
	小 計	240人	960人
合 計		760人	3,040人

(修業年限)

第5条 本学の修業年限は、4年とする。ただし、在学年数は8年を超えてはならない。

第2章 学年・学期及び休業日

(学年)

第6条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第7条 学年を分けて、次の2学期とする。

前 期 4月1日から9月30日まで

後 期 10月1日から翌年3月31日まで

2 前・後期の開始日等については、学年暦において適切な月日に変更することができる。

(休業日)

第8条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日及び土曜日

- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
 - (3) 創立記念日 10月19日
 - (4) 春季休業
 - (5) 夏季休業
 - (6) 冬季休業
- 2 臨時休業はその都度定める。
 - 3 休業日に授業を行うことがある。

第3章 授業科目・授業方法・単位・授業期間及び履修登録

(授業科目及び授業方法)

第9条 本学において開設する授業科目、単位数、授業時間数及びその配置等は、別に定める教育課程表のとおりとする。

- 2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。
- 3 前項の授業は、文部科学大臣が別に定めるところにより、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

(単位の計算)

第10条 教育課程表に示す各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することとし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果・授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算する。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲の授業をもって1単位とする。
 - (2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲の授業をもって1単位とする。
ただし、個人指導による実技の授業については、別に定める時間の授業をもって1単位とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学習の成果を評価して単位を与える。単位数はこれらに必要な学修等を考慮して定める。

(1年間の授業期間)

第11条 1年間の授業期間は、定期試験等の期間を含め、原則として35週にわたるものとする。

(各授業科目の授業期間)

第12条 各授業科目の授業は、15週にわたる期間を単位として行う。ただし、教育上特別の必要があると認められる場合は、この期間より短い特定の期間において授業を行うことがある。

(履修登録)

第13条 学生は、毎学期の初めの定められた期日までに、履修しようとする授業科目を届出て、登録しなければならない。

第4章 試験及び単位の認定

(試験及び単位の認定)

第14条 各授業科目の単位の認定は、当該授業科目を履修した学生に対し、原則として試験によってこれを行う。ただし、第10条第2項の授業科目については、適切な方法により学修の成果を評価して単位を与える。

- 2 試験について、次のとおり定める。
 - (1) 試験は原則として学期末にその学期に履修した授業科目について行う。ただし、特別の事情により他の時期に行うことがある。
 - (2) 各授業科目の試験成績は、100点をもって最高とし、60点以上を合格とする。
 - (3) 病気その他やむを得ない事由により定期試験を欠席した者に対し、追試験を行うことがある。
 - (4) 不合格の授業科目については、再試験を行うことがある。
 - (5) 「試験に関する要綱」を別に定める。
- 3 学生は、次の場合、単位の認定を受けることができない。
 - (1) 当該授業科目について、履修登録をしていない場合

- (2) 当該授業科目について、総授業時間数の3分の1以上欠席した場合
- (3) 履修登録をしている授業科目について、当該学期に係る学費を定められた期日までに納入していない場合
- 4 既に単位が与えられた授業科目について、再度単位の認定を行うことはない。
(他大学又は短期大学における授業科目の履修)

第15条 本学において教育上有益と認めるときは、学生が国内外の他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 本学において教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。
- 3 本学において教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学との協議に基づき、当該他の大学等で開設する授業科目を履修させ、修得した授業科目の単位を認めることができる。
- 4 前第1項、第2項及び第3項により与える単位数は、合わせて60単位を超えないものとする。
(入学前の既修得単位等の認定)

第16条 本学において教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 本学において教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った前条第2項に規定する学修並びに本学との協定に基づいて実施された学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。
- 3 前第2項により修得したものとみなし、与える単位数は、編入学・転入学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第15条第1項、第2項及び第3項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。
(退学した学生の単位の認定)

第16条の2 退学した学生の修得した単位の認定は、学費を完納した学期までとする。

第5章 卒業及び学位授与

(卒業要件及び学位)

第17条 卒業の要件は、本学に4年以上在学し、教育課程表に定められた授業科目を履修し、所定の単位を修得することとする。

- 2 前項にかかわらず、本学に3年以上在学し、所定の単位を特に優秀な成績で修得した場合には、その卒業を認めることができる。
- 3 第1・2項に該当した者は卒業とし、これに卒業証書を授与する。
- 4 本学を卒業した者には、次の学位を授与する。

学 部	学 科	学位
工 学 部	電 気 電 子 工 学 科	学士(工学)
	情 報 通 信 工 学 科	
	都 市 マ ネ ジ メ ン ト 学 科	
	環 境 応 用 化 学 科	
建 築 学 部	建 築 学 科	学士(建築学)
ラ イ フ デ ザ イ ン 学 部	産 業 デ ザ イ ン 学 科	学士(デザイン)
	生 活 デ ザ イ ン 学 科	学士(ライフデザイン)
	経 営 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	学士(経営コミュニケーション)

- 5 第1・2項の規定にかかわらず、本学に編入学・転入学等を許可された者の卒業の要件は、入学

の際に定めた在学期間及び修得すべき授業科目等を充足することとし、第3・4項を準用する。

6 第1・2項の規定による卒業に必要な単位のうち、第9条の3項に規定する授業方法により修得する単位数は、60単位を限度とする。

(卒業の時期)

第18条 卒業の時期は学年の終りとする。ただし、特別の必要があると認められる場合は、前期の終りに卒業させることがある。

第6章 入学・編入学・転入学・転学部・転学科・休学・復学・転学・退学及び再入学

(入学の時期)

第19条 入学、編入学、転入学、転学部、転学科及び再入学の時期は、学年の始めとする。ただし、特別の必要があると認められる場合は、後期の始めに入学させることがある。

(入学資格)

第20条 本学に入学の資格を有する者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 専修学校の高等課程(就業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- (7) その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学において認められた者

(出願手続)

第21条 本学への入学を志願する者は、本学指定の次の各号に掲げる書類に入学検定料を添えて指定の期日までに提出しなければならない。

- (1) 入学志願票
- (2) 調査書

(入学者の選考)

第22条 入学志願者に対しては、別に定めるところにより選考を行う。

(入学手続及び入学許可)

第23条 前条の選考に基づき合格した者は、指定の期日以内に本学所定の誓約書に保証人署名のうえ、入学金その他所定の学費を添えて提出しなければならない。

2 前項の入学手続きを完了した者には、入学を許可する。

(保証人)

第24条 保証人は、その学生に係わる学費その他一切の事項について責任を負わなければならない。

2 保証人は父母のいずれかとし、それが不可能な場合にはその義務を代わって履行できる者とする。

3 保証人が死亡したとき、又はその資格を失ったときは、新たに保証人を定め、所定の誓約書を提出しなければならない。

(転籍、転居、改姓)

第25条 学生又は保証人のいずれかが転籍・転居又は改姓したときは、その旨直ちに届けなければならない。

(編入学、転入学、転学部、転学科)

第26条 編入学、転入学、転学部、転学科を志願する者がある場合、別に定めるところにより選考のうえ、これを許可することができる。

2 編入学の資格を有する者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 学士の学位を有する者
 - (2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者
 - (3) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者
 - (4) 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者
 - (5) 専修学校の専門課程を修了した者で、専門士の学位を有する者
 - (6) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
- 3 本学へ転入学を志願する者は、現に在籍する大学の学長又は学部長の許可書を願書に添付しなければならない。
- 4 本学の学生が転学部又は転学科を希望するときは、現に在籍する学部の学部長又は学科の学科長の承認を得て必要な手続きを取るものとする。

(休学)

第27条 病気又はやむを得ない事情により引き続き3か月以上修学できない者は、所定の手続きを経て休学を願い出ることができる。

- 2 休学の期間は、引き続き1年を超えることができない。ただし、特別の事情がある場合は、更に延長を願い出ることができる。
- 3 休学期間は、通算して3年を超えることができない。
- 4 休学期間は、在学年数に算入しない。

第28条 病気又はその他の事情により修学が不相当と認められる者に対しては、休学を命ずることがある。

- 2 休学期間内にその事情がなくなったときは、復学を命ずる。

(復学)

第29条 休学の期間が満了したときは、復学の届出をしなければならない。

- 2 休学期間内にその事情がなくなったときは、復学を願い出ることができる。

(転学)

第30条 転学を希望する者は、その理由を具し、保証人連署のうえ、願い出なければならない。

(退学)

第31条 次の各号の一に該当する場合は退学とする。

- (1) 病気その他の事故により成業の見込みがないと認められる者
- (2) 第5条に規定する在学年限を超えた者
- (3) 第27条第3項に規定する休学期間を超えて、なお修学できない者
- (4) 学費の納付を怠り、督促を受けてもなお納付しない者
- (5) 学力劣等で成業見込みがないと認められる者
- (6) 正当な理由なくして出席常でない者
- (7) 在籍中に死亡した者
- (8) 前各号以外の理由により保証人連署のうえ退学を願い出た者

(再入学)

第32条 本学を退学した者が、保証人連署のうえ再入学を願い出たときは、別に定めるところにより入学を許可することがある。ただし、前条第2号及び懲戒による退学者の再入学は許可しない。

第7章 学費

(学費)

第33条 学費科目及びその金額を、別表のとおり定める。

第33条の2 在学期間（休学期間を含まない）が4年（修業年限）を超過した学生の学費は、卒業に要する未修得単位数に4万円を乗じて得られた額、あるいは本来その学年で納めるべき授業料の半額のいずれか低い額とする。

- 2 前項の規定により学費を納入する者が休学する場合の取扱いについては、別に定める。

(学費の納付時期)

第34条 第33条の学費のうち設備負担金、授業料、学生諸費分担金は、毎学年次前期（4月）及び後期（10月）に分納する。ただし入学年次の前期分は、入学金とあわせて入学手続き時に納付するもの

とし、前条第1項の規定により学費を納入する場合は前期（4月）に年額を納付するものとする。

2 やむを得ない事情で前項の定める期限までに納付できない場合は、本人及び保証人連署のうえ延納願を提出し、許可を受けなければならない。

3 既納の学費は、一切返却しない。

（休学期間中の学費及び休学在籍料）

第35条 休学を許可された者の休学期間の授業料、設備負担金及び学生諸費分担金は、徴収しない。

ただし、休学在籍料を納入しなければならない。

（退学又は転学する場合の学費）

第36条 学期途中において退学又は転学しようとする者は、その期の学費を納入しなければならない。

（学費の減免）

第37条 特別の事情により必要があると認められた者に対しては、理事長の承認を得て授業料等を減免することができる。

第8章 科目等履修生・特別聴講学生・研究生及び外国人学生

（科目等履修生）

第38条 本学の学生以外の者で本学において開設する一又は複数の授業科目の履修を志願する者については、本学の教育研究に支障のない場合に限り、選考のうえ科目等履修生としてその履修を許可することができる。

2 科目等履修生に対する単位の認定については、第14条の規定を準用する。

3 科目等履修生規程は別に定める。

（特別聴講学生）

第38条の2 本学と他の大学又は短期大学との協定に基づき、本学の学生が当該他の大学等で開設する授業科目の履修及び単位の修得を希望するとき、若しくは当該他の大学等の学生が本学で開設する授業科目の履修及び単位の修得を希望するときは、特別聴講学生として扱い、その履修及び単位の修得を認めることができる。

2 特別聴講学生に関する必要な事項は、別に定める。

（研究生）

第39条 本学の学生以外の者で本学において特定の専門事項を研究することを志願する者については、本学の教育研究に支障のない場合に限り、選考のうえ研究生として入学を許可することができる。

2 研究生規程は、別に定める。

（外国人留学生）

第40条 外国人で、本学に入学（編入学、転入学、再入学を含む）を志願する者があるときは、選考のうえ外国人学生として入学を許可することができる。

2 外国人学生の入学に関しては、別に定める。

（帰国生）

第41条 外国において教育を受けた者で本学に入学（編入学、転入学、再入学を含む）を志願する者に対して、前条を準用することができる。

第9章 教育職員免許状の取得

（教育職員免許状の種類）

第42条 教育職員免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所要の単位を修得しなければならない。

2 本学において取得できる免許状の種類及び免許教科は次のとおりとする。

学 部	学 科	免許状の種類	教科
工 学 部	電 気 電 子 工 学 科	高等学校教諭一種免許状	工業 情報
	情 報 通 信 工 学 科	高等学校教諭一種免許状	工業 情報

	都市マネジメント学科	高等学校教諭一種免許状	工業
	環境応用化学科	高等学校教諭一種免許状	工業
建築学部	建築学科	高等学校教諭一種免許状	工業
ライフデザイン学部	産業デザイン学科	高等学校教諭一種免許状	工業
	生活デザイン学科	高等学校教諭一種免許状	工業
	経営コミュニケーション学科	高等学校教諭一種免許状	商業

3 教育職員免許状取得に関する履修規程は別に定める。

第10章 職員

(職員)

第43条 本学の職員は、次のとおりとする。

学長、副学長、学部長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、学科事務職員、技術職員、学修支援職員

(職員の職務)

第44条 職員の職務は、次のとおりとする。

- (1) 学長は、大学の校務をつかさどり、所属職員を統督する。
- (2) 副学長は、学長を助け、命をうけて校務をつかさどるほか、別に定めるところによる。
- (3) 学部長は、当該学部を統括するほか、別に定めるところによる。
- (4) 教授は、専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の特に優れた知識、能力及び実績を有する者であって、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
- (5) 准教授は、専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の優れた知識、能力及び実績を有する者であって、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
- (6) 講師は、教授又は准教授に準ずる職務に従事する。
- (7) 助教は、専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の知識及び能力を有する者であって、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
- (8) 助手は、その所属する組織における教育研究の円滑な実施に必要な業務に従事する。
- (9) 事務職員は、学内の事務を処理する。
- (10) 学科事務職員は、学科内の事務を処理する。
- (11) 技術職員は、技術に関する職務に従事する。
- (12) 学修支援職員は、学修支援に関する職務に従事する。

第11章 教授会

(教授会組織)

第45条 本学に教授会を置く。教授会は、学長、副学長、教授、准教授、講師、助教及び学長が必要と認めたその他職員をもって組織する。

(教授会の招集及び議長)

第46条 教授会は学長がこれを招集し、その議長となる。学長事故あるときは、副学長が議長となる。

(教授会の審議事項)

第47条 教授会の審議事項は、教授会規程にこれを定める。

(学部会議)

第47条の2 本学に次の学部会議を置く。

- (1) 工学部会議
- (2) 建築学部会議
- (3) ライフデザイン学部会議

2 前項の会議に関する規程は別に定める。

(自己点検及び評価)

第47条の3 本学は、教育研究水準の向上を図り、その目的及び社会的使命を達成するため、教育研究

活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表する。

2 前項の点検及び評価の実施については、別に定める。

第12章 教育研究機関・施設

(教育研究機関・施設の設置)

第48条 本学に、次の教育研究機関及び施設を置く。

- (1) AI教育推進室
- (2) グリーン教育推進室
- (3) 地域連携センター
- (4) 研究支援センター
- (5) 情報サービスセンター
- (6) 技術支援センター
- (7) 学修支援センター
- (8) 附属図書館
- (9) 附属工場

2 前項の機関及び施設に関する規程は別に定める。

第13章 厚生・保健施設

(厚生施設)

第49条 本学学生の厚生のため、学生ホールを設ける。

(保健室及びカウンセリಂಗルーム)

第50条 本学の学生及び職員の健康の保持増進を図るため、保健室及びカウンセリಂಗルームを設ける。

第14章 (削除)

第51条 (削除)

第15章 賞罰

(表彰)

第52条 優れた成績や表彰に値する行為があった学生または団体は、別に定めるところにより表彰する。

(懲戒)

第53条 本学の学則に背き、学生としての本分に反する行為のあった者に対して、教授会の議を経て学長が懲戒する。

2 懲戒の種類は、その情状により譴責、停学及び退学とする。

(退学処分)

第54条 前条第2項の退学は、次の各号のいずれかに該当する者に対して行う。

- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (2) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分にいちじるしく反した者

第16章 (削除)

第55条 (削除)

第17章 雑則

(細則の制定)

第56条 この学則の施行に関し必要な細則は、別に定める。

附 則 (昭和39年1月25日制定)

学則は昭和39年4月1日よりこれを施行する。

附 則（昭和40年2月16日改正）

本学則は昭和40年4月1日よりこれを施行する。

附 則（昭和40年9月28日改正）

本学則は昭和41年4月1日よりこれを施行する。

附 則（昭和41年2月28日改正）

本学則は昭和41年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第30条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和41年9月30日改正）

本学則は昭和42年4月1日よりこれを施行する。

附 則（昭和42年3月31日改正）

本学則は昭和42年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第30条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和42年9月30日改正）

本学則は昭和43年4月1日よりこれを施行する。

附 則（昭和43年3月31日改正）

本学則は昭和43年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第30条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和43年3月12日改正）

本学則は昭和44年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第30条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和46年3月31日改正）

本学則は昭和46年4月1日よりこれを施行する。

附 則（昭和48年3月31日改正）

本学則は昭和48年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第29条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和49年3月31日改正）

本学則は昭和49年4月1日よりこれを施行する。

附 則（昭和50年3月31日改正）

本学則は昭和50年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第29条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和52年3月31日改正）

本学則は昭和52年4月1日よりこれを施行する。

附 則（昭和53年3月31日改正）

本学則は昭和53年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第29条および第31条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和54年3月31日改正）

本学則は昭和54年4月1日よりこれを施行する。

附 則（昭和55年3月31日改正）

本学則は昭和55年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第29条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和56年3月31日改正）

本学則は昭和56年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第9条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和57年3月31日改正）

本学則は昭和57年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第29条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和58年3月31日改正）

本学則は昭和58年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第29条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和59年3月31日改正）

本学則は昭和59年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第9条の規定は昭和56年度入学生より適用し、昭和55年以前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和60年3月31日改正）

本学則は昭和60年4月1日よりこれを施行する。

附 則（昭和61年3月31日改正）

本学則は昭和61年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第29条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和61年12月23日改正）

本学則は昭和62年4月1日よりこれを施行する。ただし、第4条の規定に関わらず昭和62年度から昭和70年度（平成7年度）までの間の入学定員は次のとおりとする。

学 科	入学定員
電 子 工 学 科	160人
通 信 工 学 科	160人
建 築 学 科	140人
土 木 工 学 科	140人
工 業 意 匠 学 科	100人
計	700人

附 則（昭和62年3月31日改正）

本学則は昭和62年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第29条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（昭和63年3月31日改正）

本学則は昭和63年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第29条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（平成元年3月31日改正）

本学則は平成元年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第29条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（平成2年3月31日改正）

本学則は平成2年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第9条、第17条、第29条、第34条、第35条、第36条、第37条の規定は、本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（平成2年5月10日改正）

本学則第17条の規定は、平成2年6月1日よりこれを施行する。

附 則（平成3年3月31日改正）

本学則は平成3年4月1日よりこれを施行する。ただし、第4条の規定にかかわらず平成3年度から平成11年度までの間の入学定員は次のとおりとする。なお、本学則第29条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、従前の例による。

学 科	入 学 定 員	
	平成3年度から 平成7年度まで	平成8年度から 平成11年度まで
電 子 工 学 科	170人	130人
通 信 工 学 科	170人	130人
建 築 学 科	170人	150人
土 木 工 学 科	170人	150人

東北工業大学学則

工業意匠学科	110人	90人
計	790人	650人

附 則（平成4年3月31日改正）

本学則は平成4年4月1日よりこれを施行する。ただし、本学則第17条及び第42条の規定は平成3年7月1日より施行する。また、本学則第33条の規定は本改正規定施行前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（平成5年3月31日改正）

本学則は平成5年4月1日から施行する。ただし、本学則第33条の規定は平成5年度入学者から適用する。

附 則（平成6年3月31日改正）

本学則は平成6年4月1日から施行する。ただし、本学則第33条の規定は平成6年度入学者から適用する。

附 則（平成7年3月31日改正）

本学則は、平成7年4月2日から施行する。ただし、本学則第33条の規定は平成7年度入学者から適用する。

附 則（平成8年3月31日改正）

本学則は、平成8年4月1日から施行する。ただし、第4条の規定及び附則平成3年3月31日改正にかかわらず平成8年度から平成11年度までの間の入学定員は次のとおりとする。

学 科	入学定員
電 子 工 学 科	170人
通 信 工 学 科	170人
建 築 学 科	170人
土 木 工 学 科	170人
工業意匠学科	110人
計	790人

ただし、本学則第33条の規定は、平成8年度入学生から適用する。

附 則（平成9年3月31日改正）

本学則は、平成9年4月1日からこれを施行する。ただし、本学則第33条の規定は平成9年度入学者から適用する。

附 則（平成10年3月31日改正）

本学則は、平成10年4月1日からこれを施行し、平成10年度入学者から適用する。

附 則（平成11年3月31日改正）

本学則は、平成11年4月1日から施行する。ただし、本学則第33条の規定は、平成11年度入学者から適用する。

附 則（平成12年3月31日改正）

本学則は、平成12年4月1日からこれを施行する。ただし、第4条の規定にかかわらず平成12年度から平成16年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学 科	入 学 定 員				
	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
電 子 工 学 科	165人	160人	155人	150人	145人
通 信 工 学 科	165人	160人	155人	150人	145人
建 築 学 科	165人	160人	155人	150人	145人
土 木 工 学 科	165人	160人	155人	150人	145人
工業意匠学科	107人	104人	101人	98人	95人
計	767人	744人	721人	698人	675人

附 則（平成13年3月31日改正）

本学則は、平成13年4月1日からこれを施行する。

附 則（平成14年3月31日改正）

本学則は、平成14年4月1日から施行し、平成14年度入学者から適用する。ただし、本学則第42条の規定は、平成13年度入学者から適用する。

附 則（平成15年3月31日改正）

本学則は、平成15年4月1日から施行する。ただし、平成14年度以前に入学した者については、従前どおり改正前の学科名を適用する。

附 則（平成16年3月31日改正）

本学則は、平成16年4月1日から施行する。ただし、平成15年度以前に入学した者については、従前どおり改正前の学科名を適用する。

附 則（平成17年3月31日改正）

本学則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成18年3月31日改正）

本学則は、平成18年4月1日からこれを施行する。ただし、第4条の規定にかかわらず、平成18年度から平成20年度までの間の収容定員は、次のとおりとする。

学 科	収 容 定 員		
	平成18年度	平成19年度	平成20年度
電 子 工 学 科	590人	600人	610人
情 報 通 信 工 学 科	590人	600人	610人
建 築 学 科	590人	600人	610人
建設システム工学科	535人	490人	445人
デザイン工学科	385人	390人	395人
環境情報工学科	400人	400人	400人
計	3,090人	3,080人	3,070人

附 則（平成19年3月31日改正）

本学則は、平成19年4月1日から施行する。ただし、本学則第21条の規定は平成19年度入学試験から適用する。また、平成18年度以前に入学した者については、従前どおり改正前の学科名を適用する。

附 則（平成20年3月31日改正）

- 1 本学則は、平成20年4月1日からこれを施行する。ただし、改正前の第32条の規定により除籍となった者については、本規程第16条の2及び第32条の規定にある退学を除籍に読み替え適用する。
- 2 第4条に定める収容定員については、平成20年度から平成22年度までは次のとおりとする。

学 部	学 科	平成20年度	平成21年度	平成22年度
工 学 部	知能エレクトロニクス学科	575	550	515
	情 報 通 信 工 学 科	575	550	515
	建 築 学 科	575	550	515
	建設システム工学科	425	360	340
	デザイン工学科	295	200	100
	環 境 情 報 工 学 科	400	400	400
	計	2,845	2,610	2,385
ライフデザイン学部	クリエイティブデザイン学科	80	160	240
	安全安心生活デザイン学科	80	160	240
	経営コミュニケーション学科	60	120	180
	小計	220	440	660
合計		3,065	3,050	3,045

- 3 第9条に基づく教育課程表の平成19年度以前に入学した者への適用は、なお従前の例による。
- 4 工学部デザイン工学科は、改正後の学則第3条の規定にかかわらず、当該学科の学生が卒業する

までの間、存続するものとする。またデザイン工学科は、平成20年4月から学生募集を停止し、在学生の卒業をまって廃止する。

附 則（平成21年3月31日改正）

本学則は、平成21年4月1日からこれを施行する。

附 則（平成22年5月27日改正）

本学則は、平成22年7月1日から施行する。

附 則（平成23年3月31日改正）

1 本学則は、平成23年4月1日から施行する。

（東北工業大学工学部建設システム工学科の存続に関する経過措置）

2 東北工業大学工学部建設システム工学科は、改正後の学則第3条の規定にかかわらず平成23年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則（平成24年3月31日改正）

1 本学則は、平成24年4月1日から施行する。

（東北工業大学工学部環境情報工学科の存続に関する経過措置）

2 東北工業大学工学部環境情報工学科は、改正後の学則第3条の規定にかかわらず、平成24年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則（平成24年5月31日改正）

本学則は、平成24年6月1日から施行する。

附 則（平成25年3月31日改正）

本学則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成26年3月31日改正）

本学則は、平成26年4月1日から施行する。

（ただし、第35条のただし書き休学在籍料については、平成26年度入学生から適用する。）

附 則（平成27年3月31日改正）

本学則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成28年3月31日改正）

本学則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成29年3月31日改正）

1 本学則は、平成29年4月1日から施行する。

2 第4条に定める収容定員については、平成29年度から平成31年度までは次のとおりとする。

学 部	学 科	平成29年度	平成30年度	平成31年度
工 学 部	電 気 電 子 工 学 科	480	480	480
	情 報 通 信 工 学 科	480	480	480
	建 築 学 科	480	480	480
	都市マネジメント学科	320	320	320
	環境エネルギー学科	380	360	340
	小計	2,140	2,120	2,100
ライフデザイン学部	クリエイティブデザイン学科	320	320	320
	安全安心生活デザイン学科	320	320	320
	経営コミュニケーション学科	260	280	300
	小計	900	920	940
合計		3,040	3,040	3,040

3 第33条の規定は、平成29年度入学者から適用する。

附 則（平成30年3月31日改正）

本学則は、平成30年4月1日から施行する。ただし、第33条の2の規定は、平成30年度在学生から適用する。

附 則（平成31年3月31日改正）

本学則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（令和2年3月31日改正）

- 1 本学則は、令和2年4月1日から施行する。ただし、第4条に定める収容定員については、令和2年度から令和4年度までは次のとおりとする。

学 部	学 科	令和2年度	令和3年度	令和4年度
工 学 部	電 気 電 子 工 学 科	480	480	480
	情 報 通 信 工 学 科	480	480	480
	建 築 学 科	360	240	120
	都市マネジメント学科	320	320	320
	環 境 応 用 化 学 科	65	130	195
	環 境 エ ネ ル ギ ー 学 科	240	160	80
	小 計	1,945	1,810	1,675
建 築 学 部	建 築 学 科	135	270	405
	小 計	135	270	405
ライフデザイン学部	産 業 デ ザ イン 学 科	320	320	320
	生 活 デ ザ イン 学 科	320	320	320
	経 営 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	320	320	320
	小 計	960	960	960
合 計		3,040	3,040	3,040

（東北工業大学工学部建築学科および環境エネルギー学科の存続に関する経過措置）

- 2 東北工業大学工学部建築学科および環境エネルギー学科は、改正後の学則第3条の規定にかかわらず、令和2年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則（令和3年3月31日改正）

本学則は、令和3年4月1日から施行する。

附 則（令和5年3月31日改正）

本学則は、令和5年4月1日から施行する。

附 則（令和6年3月31日改正）

本学則は、令和6年4月1日から施行する。

別表 (第33条関係)

学費科目及び金額

学部	学科	学費科目	金額
工学部	全学科	入学金	250,000円 (入学時)
		設備負担金	300,000円 (入学年次年額)
		〃	310,000円 (2年次年額)
		〃	320,000円 (3年次年額)
		〃	330,000円 (4年次年額)
		授業料	980,000円 (年額)
	学生諸費分担金	20,000円 (年額)	
建築学部	建築学科	入学金	250,000円 (入学時)
		設備負担金	300,000円 (入学年次年額)
		〃	310,000円 (2年次年額)
		〃	320,000円 (3年次年額)
		〃	330,000円 (4年次年額)
		授業料	980,000円 (年額)
	学生諸費分担金	20,000円 (年額)	
ライフデザイン学部	産業デザイン学科	入学金	250,000円 (入学時)
		設備負担金	300,000円 (入学年次年額)
		〃	310,000円 (2年次年額)
		〃	320,000円 (3年次年額)
		〃	330,000円 (4年次年額)
		授業料	980,000円 (年額)
		学生諸費分担金	20,000円 (年額)
	生活デザイン学科	入学金	250,000円 (入学時)
		設備負担金	270,000円 (入学年次年額)
		〃	280,000円 (2年次年額)
		〃	290,000円 (3年次年額)
		〃	300,000円 (4年次年額)
		授業料	740,000円 (年額)
		学生諸費分担金	20,000円 (年額)
	経営コミュニケーション学科	入学金	250,000円 (入学時)
		設備負担金	200,000円 (入学年次年額)
		〃	210,000円 (2年次年額)
		〃	220,000円 (3年次年額)
〃		230,000円 (4年次年額)	
授業料		680,000円 (年額)	
	学生諸費分担金	20,000円 (年額)	

休学在籍料 (月額 10,000 円)

通年休学	120,000 円
半期休学	60,000 円

教育課程表
工学部 電気電子工学科
(専門教育科目)

科目区分	授業科目名	単位		各期の毎週時間数								備考	
				1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
1	物理基礎	2		2									
2	化学基礎	2		2									
3	数学基礎	2		2									
4	電気数学Ⅰ及び同演習	3		4									
5	コンピュータアーキテクチャⅠ	2		2									
6	プログラミングⅠ	2		2									
7	電気電子工学セミナー	1		2									
8	物理学Ⅰ	2			2								
9	無機化学	2			2								
10	線形代数	2			2								
11	電気数学Ⅱ及び同演習	3		4									
12	電気回路Ⅰ及び同演習	3		4									
13	プログラミングⅡ	2		2									
14	工学基礎実験	2		4									
15	コンピュータアーキテクチャⅡA		2	2									※1
16	コンピュータアーキテクチャⅡB		2	2									※1
17	電気回路Ⅱ及び同演習	3				4							
18	電磁気学Ⅰ	2				2							
19	電気数学Ⅲ		2			2							
20	物理学Ⅱ		2			2							
21	電気化学		2			2							
22	コンピュータアーキテクチャⅢA		2			2							※2
23	コンピュータアーキテクチャⅢB		2			2							※2
24	アルゴリズム基礎		2			2							
25	電気回路Ⅲ	2					2						
26	電磁気学Ⅱ	2					2						
27	固体電子工学Ⅰ	2					2						
28	電気電子計測	2					2						
29	デジタル回路	2					2						
30	電気電子工学実験Ⅰ	3					6						
31	コンピュータネットワーク		2				2						
32	数値計算法		2				2						
33	CAD製図	1						2					
34	電子回路Ⅰ	2						2					
35	電気電子工学実験Ⅱ	3						6					
36	電気回路Ⅳ		2					2					
37	固体電子工学Ⅱ		2					2					
38	センサ工学		2					2					
39	制御工学		2					2					
40	マルチメディアシステム		2					2					
41	組込システム入門		2					2					
42	電子回路Ⅱ	2							2				
43	電気電子工学実験Ⅲ	3							6				
44	電気電子工学研修Ⅰ	1							2				
45	電力工学概論		2						2				
46	電気機械工学		2						2				
47	情報理論		2						2				
48	創造開発		2						2				※3
49	電気電子工学研修Ⅱ	3								6			
50	電気電子材料		2							2			
51	バイオ・光エレクトロニクス		2							2			
52	ロボティクス		2							2			
53	パワーエレクトロニクス		2							2			
54	電気電子工学研修Ⅲ	3									6		
55	電気法規		2								2		
56	品質管理及び知的財産		2								2		
57	エネルギー変換工学		2								2		
58	電気電子工学特別課外活動Ⅰ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
59	電気電子工学特別課外活動Ⅱ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
60	電気電子工学特別課外活動Ⅲ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
61	他学科開講科目群		4						…	…	…	…	※4
62	他大学開講科目群		4			…	…	…	…	…	…	…	※4
小計(62科目)		66	68	16	24	18	20	22	18	14	12		

※1 コンピュータアーキテクチャⅡAとⅡBは、どちらかひとつだけ修得すること。

※2 コンピュータアーキテクチャⅢAとⅢBは、どちらかひとつだけ修得すること。

※3 創造開発は集中講義で開講する。

※4 他学科開講科目、他大学開講科目については、あわせて4単位までを進級および卒業に要する単位に算入する。

教育課程表
工学部 情報通信工学科
(教養教育科目)

科目区分	授業科目名	単位		各期の毎週時間数								備考				
				1年		2年		3年		4年						
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
地域・文化・社会	1	キャリアデザインⅠ	1		2											
	2	キャリアデザインⅡ	1				2									
	3	キャリアデザインⅢ	1						2							
	4	人工知能総論	1		2											
	5	人工知能入門		1		2										
	6	人工知能基礎		2					2							
	7	人工知能応用		2						2						
	8	グリーンテクノロジー	1			2										
	9	サステナビリティ入門		2			2									
	10	地球環境と諸問題		2				2								
	11	表象文化論		2	2											
	12	現代社会論		2	2											
	13	東北文化史		2		2										
	14	メディア文化史		2		2										
	15	市民と法		2					2							
	16	暮らしと心理学		2					2							
	17	産業社会と心理学		2						2						
	18	情報社会の経済		2						2						
	19	日本国憲法		2						2						
	20	産業社会と倫理		2						2						
	21	職業指導(工業)		2						2						
	22	情報社会とモラル		2						2						
	23	工業概論		2						2						
	24	科学思想史		2							2					
	25	ビジネスマナー		2							2					
	26	情報と職業		2							2					
	27	フランスの文化と言葉		2							2					
	28	韓国の文化と言葉		2							2					
	29	中国の文化と言葉		2							2					
	30	異文化理解		2							2					
	31	現代の哲学		2								2				
言葉と表現	32	スタディスキル	1		2											
	33	英語ⅠA	1		2											
	34	英語ⅠB	1			2										
	35	英語ⅡA		1			2									
	36	英語ⅡB		1				2								
	37	英会話Ⅰ		1	2											
	38	英会話Ⅱ		1		2										
	39	英会話Ⅲ		1			2									
	40	英会話Ⅳ		1				2								
	41	資格英語Ⅰ		1				2								
	42	資格英語Ⅱ		1					2							
	43	資格英語Ⅲ		1						2						
	の心健と康体	44	健康・運動科学実習Ⅰ		1	2										
45		健康・運動科学実習Ⅱ		1		2										
46		スポーツ科学実習		1			2									
学際	47	特別課外活動Ⅰ		1			
	48	特別課外活動Ⅱ		1			
	49	特別課外活動Ⅲ		2			
	50	特別課外活動Ⅳ		2			
	51	他大学等教養科目群		4	※1		
小計(51科目)			8	73	16	14	12	12	20	16	2	0				

※1 他大学等教養科目群については、4単位までを進級および卒業に要する単位に算入できる。

教育課程表
工学部 情報通信工学科
(専門教育科目)

科目区分	授業科目名	単位		各期の毎週時間数								備考		
				1年		2年		3年		4年				
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
1	情報通信工学セミナーI	1		2										
2	情報リテラシー I	1		2										
3	解析 I	2		2										
4	情報工学入門	2		2										
5	情報通信の数学基礎	2		2										
6	情報通信の物理基礎	2		2										
7	線形代数	2		2										
8	通信工学入門	2		2										
9	プログラミング入門	3		4										
10	情報リテラシー II	2		2										
11	コンピュータネットワーク I	2		2										
12	計算機工学 I	2		2										
13	電気回路入門	2		2										
14	物理学 I	2		2										
15	論理回路	2		2										
16	アルゴリズムとデータ構造及び同演習	3		4										
17	解析 II 及び同演習	3		4										
18	アカデミックスキル	1				2								
19	電気回路 I 及び同演習	3				4								
20	解析 III		2			2								
21	基本情報技術	2		2		2								
22	コンピュータネットワーク II	2		2		2								
23	データベース	2		2		2								
24	電気数学	2		2		2								
25	物理学 II	2		2		2								
26	プログラミング実践	2		2		2								
27	情報通信工学実験 I	3				6								
28	電子回路 I 及び同演習	3				4								
29	化学		2			2								
30	コンピュータ数値解析		2			2								
31	電磁気学 I	2				2								
32	統計学	2				2								
33	ソフトウェア設計	2				2								
34	電気回路 II 及び同演習		3			4								
35	情報通信工学セミナー II	1				2								
36	情報通信工学実験 II	3				6								
37	アプリケーション開発		2			2								
38	計算機工学 II		2			2								
39	コンピュータグラフィックス技術		2			2								
40	情報セキュリティ	1		2		2								
41	電気回路 III	2				2								
42	電磁気学 II	2				2								
43	通信システム I	2				2								
44	半導体デバイス	2				2								
45	情報通信工学研修 I	1						2						
46	組込みシステム設計		2					2						
47	情報理論		2					2						
48	通信システム II	2						2						
49	デジタル信号処理	2						2						
50	電気・電子計測	2						2						
51	電子回路 II	2						2						
52	電波工学	2						2						
53	情報通信工学実験 III		3					6						
54	情報通信工学研修 II	2							4					
55	音響工学		2						2					
56	データ分析		2						2					
57	光通信工学		2						2					
58	情報通信工学研修 III	4									8			
59	電気通信法規		2								2			
60	電力工学		2									2		
61	情報通信工学特別課外活動 I		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	※1
62	情報通信工学特別課外活動 II		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	※1
63	情報通信工学特別課外活動 III		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	※1
64	情報通信工学特別課外活動 IV		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	※1
65	情報通信工学特別課外活動 V		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	※1
66	情報通信工学特別課外活動 VI		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	※1
67	他学科開講科目群		4	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	※2
68	他大学開講科目群		4	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	※2
	小計(68科目)	56	87	20	20	20	24	24	22	10	12			

※1 合わせて6単位までを進級および卒業に要する単位として算入できる。

※2 合わせて4単位までを進級および卒業に要する単位として算入できる。

教育課程表
工学部 都市マネジメント学科
(専門教育科目)

科目区分	授業科目名	単位(※1)				各期の毎週時間数								備考			
		Eコース		Pコース		1年		2年		3年		4年					
		必修	選択	必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
1	CE基礎数学演習		2		2		4										※2
2	CE自然科学		2		2		2										※2
3	CE力学基礎	2		2		2											
4	CE化学基礎	2		2		2											
5	地盤地質学	2		2		2											
6	CEコンピュータ基礎	1		1		2											
7	環境・防災工学	2		2		2											
8	CE進路セミナー I	1		1		2											
9	CE数学	2		2			2										
10	CE自然科学演習		1		1		2										
11	CE物理学 I	2		2		2											
12	CE化学	2		2		2											
13	コンクリート	2		2		2											
14	CE-CAD	1		1		2											
15	観光とマーケティング		2		2		2										
16	地震工学	2		2		2											
17	CE進路セミナー II	1		1		2											
18	CE代数幾何概論	2		2				2									
19	CE物理学 II		2		2			2									
20	鉄筋コンクリート I	2		2		2			2								
21	構造力学基礎 I	2		2		2			2								
22	基礎地盤工学	2		2		2			2								
23	水理学基礎 I	2		2		2			2								
24	空間測量 I	2		2		2			2								
25	空間測量実習	2		2		4											
26	プログラミング入門	1		1		2											
27	CE進路セミナー III	1		1		2											
28	CE応用数学 I	2		2				2									
29	統計学		2		2			2									
30	鉄筋コンクリート II	2		2		2			2								
31	構造力学基礎 II および同演習	3		3				4									
32	応用地盤工学	2		2		2			2								
33	水理学基礎 II	2		2		2			2								
34	プログラミング演習		1		1			2									
35	経済学通論		2		2			2									
36	社会的計画論	2		2		2			2								
37	CE進路セミナー IV	1		1		2											
38	CE応用数学 II		2		2				2								
39	構造力学応用	2		2		2			2								
40	水理学応用 I	2		2		2			2								
41	河川工学		2		2				2								
42	数理的計画論		2		2				2								
43	数理的計画論演習		1		1				2								
44	都市計画		2		2				2								
45	上下水道工学	2		2		2			2								
46	地盤防災工学	2		2		2			2								
47	CE実験 I	2		2		4											
48	CE進路セミナー V	1		1		2											
49	道路工学		2		2						2						
50	水理学応用 II		2		2						2						
51	海工学		2		2						2						
52	空間測量 II	2		2		2					2						
53	CE地理情報システム		1		1						2						
54	火薬学		2		2						2						
55	交通計画		2		2						2						
56	社会基盤マネジメント	2		2		2					2						
57	都市環境工学		2		2						2						
58	CEエンジニアリング・デザイン	1		1		2					2						
59	都市マネジメント学研修 I	1		1		2					2						
60	CE統計解析		2		2											2	
61	鋼構造学		2		2											2	
62	プロジェクトマネジメント		2		2											2	
63	CE実験 II	2		2		4										4	
64	都市マネジメント学研修 II	2		2		4										4	
65	都市マネジメント学研修 III	4		4		8										8	
66	CE特別課外活動		2		2		
67	他学科開講科目群		4		4		※3
68	他大学開講科目群		4		4		※3
小計(68科目)		77	52	77	52	18	18	22	22	24	22	14	8				

※1 ・Eコース=エンジニアコース

・Pコース=プランナーコース

※2 CE自然科学、CE基礎数学演習の2科目から1科目2単位を修得すること、2科目とも修得することはできない。

※3 他学科開講科目、他大学開講科目については、合計4単位までを進級および卒業に要する単位に算入する。

教育課程表
工学部 環境応用化学科
(教養教育科目)

科目区分	授業科目名	単位		各期の毎週時間数								備考		
				1年		2年		3年		4年				
				必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期		前期	後期
地域・文化・社会	1	キャリアデザインⅠ	1		2									
	2	キャリアデザインⅡ	1				2							
	3	キャリアデザインⅢ	1						2					
	4	人工知能総論	1		2									
	5	人工知能入門		1		2								
	6	人工知能基礎		2					2					
	7	人工知能応用		2						2				
	8	グリーンテクノロジー	1			2								
	9	サステナビリティ入門		2				2						
	10	地球環境と諸問題		2					2					
	11	表象文化論		2	2									
	12	現代社会論		2	2									
	13	東北文化史		2		2								
	14	メディア文化史		2		2								
	15	市民と法		2					2					
	16	暮らしと心理学		2					2					
	17	産業社会と心理学		2						2				
	18	情報社会の経済		2						2				
	19	日本国憲法		2						2				
	20	産業社会と倫理		2						2				
	21	職業指導(工業)		2						2				
	22	情報社会とモラル		2						2				
	23	工業概論		2						2				
	24	科学思想史		2							2			
	25	ビジネスマナー		2							2			
	26	情報と職業		2							2			
	27	フランスの文化と言葉		2							2			
	28	韓国の文化と言葉		2							2			
	29	中国の文化と言葉		2							2			
	30	異文化理解		2							2			
	31	現代の哲学		2								2		
言葉と表現	32	スタディスキル	1		2									
	33	英語ⅠA	1		2									
	34	英語ⅠB	1			2								
	35	英語ⅡA		1			2							
	36	英語ⅡB		1				2						
	37	英会話Ⅰ		1	2									
	38	英会話Ⅱ		1		2								
	39	英会話Ⅲ		1			2							
	40	英会話Ⅳ		1				2						
	41	資格英語Ⅰ		1				2						
	42	資格英語Ⅱ		1					2					
	43	資格英語Ⅲ		1						2				
	の心 健と 康 体	44	健康・運動科学実習Ⅰ		1	2								
45		健康・運動科学実習Ⅱ		1		2								
46		スポーツ科学実習		1			2							
学 際	47	特別課外活動Ⅰ		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	48	特別課外活動Ⅱ		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	49	特別課外活動Ⅲ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	50	特別課外活動Ⅳ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	51	他大学等教養科目群		4	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
小計(51科目)			8	73	16	14	12	12	20	16	2	0		

※1 他大学等教養科目群については、4単位までを進級および卒業に要する単位に算入できる。

教育課程表
工学部 環境応用化学科
(専門教育科目)

科目区分	授業科目名	単位		各期の毎週時間数								備考		
				1年		2年		3年		4年				
				必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期		前期	後期
1	数学基礎	2		2										
2	物理基礎	2		2										
3	生物基礎	2		2										
4	情報リテラシー	2		2										
5	化学基礎	2		2										
6	工業化学概論	2		2										
7	循環型社会形成論		2	2										
8	微分積分学Ⅰ	2		2										
9	物理学Ⅰ	2		2										
10	科学リテラシー	2		2										
11	物理化学Ⅰ	2		2										
12	有機化学	2		2										
13	分析化学Ⅰ	2		2										
14	化学工学	2		2										
15	環境マネジメント		2	2										
16	地球環境とエネルギー		2	2										
17	環境応用化学セミナー	1		2										
18	微分積分学Ⅱ		2			2								
19	物理学Ⅱ		2			2								
20	物理化学Ⅱ		2			2								
21	高分子化学	2		2										
22	無機化学	2		2										
23	分析化学Ⅱ	2		2										
24	分析化学実験	2				4								
25	地球環境科学基礎		2			2								
26	大気環境工学		2			2								
27	線形代数と微分方程式		2			2								
28	環境化学		2			2								※1
29	表面化学		2			2								※1
30	有機合成化学		2			2								※1
31	熱力学		2			2								※1
32	物理化学実験	2				4								
33	地域環境調査法及び同演習		3			4								
34	水環境工学		2			2								
35	錯体化学		2					2						※1
36	計測工学		2					2						※1
37	固体・光化学		2					2						※1
38	触媒化学		2					2						※1
39	化学数学Ⅰ	2						2						
40	応用化学実験	2						4						
41	地域環境調査実習		2					4						
42	土壌環境工学		2					2						
43	生化学		2					2						※1
44	電気化学		2					2						※1
45	機能材料		2					2						※1
46	有機・無機材料		2					2						※1
47	化学数学Ⅱ及び同演習	3						4						
48	緑地環境工学		2					2						
49	環境応用化学研修Ⅰ	1						2						
50	CAD技術入門		2							2				※1
51	放射化学		2							2				※1
52	資源循環とライフサイクルアセスメント		2							2				
53	環境応用化学研修Ⅱ	3								6				
54	環境応用化学研修Ⅲ	3										6		
55	環境応用化学特別課外活動Ⅰ		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
56	環境応用化学特別課外活動Ⅱ		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
57	環境応用化学特別課外活動Ⅲ		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
58	環境応用化学特別課外活動Ⅳ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
59	環境応用化学特別課外活動Ⅴ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
60	環境応用化学特別課外活動Ⅵ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
61	他学科開講科目群		4	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	あわせて4単位までを進級および卒業に要する単位として算入できる
62	他大学開講科目群		4	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	あわせて4単位までを進級および卒業に要する単位として算入できる
小計(62科目)		51	76	14	20	20	20	20	16	12	6			

※1の科目の中から合計12単位以上を必ず修得すること。

教育課程表
 建築学部 建築学科
 (教養教育科目)

科目区分	授業科目名		単位		各期の毎週時間数								備考	
					1年		2年		3年		4年			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
地域・文化・社会	1	キャリアデザインⅠ	1		2									
	2	キャリアデザインⅡ	1				2							
	3	キャリアデザインⅢ	1						2					
	4	人工知能総論	1		2									
	5	人工知能入門		1	2									
	6	人工知能基礎		2					2					
	7	人工知能応用		2						2				
	8	グリーンテクノロジー	1		2									
	9	サステナビリティ入門		2			2							
	10	地球環境と諸問題		2				2						
	11	表象文化論		2	2									
	12	現代社会論		2	2									
	13	東北文化史		2	2									
	14	メディア文化史		2	2									
	15	市民と法		2					2					
	16	暮らしと心理学		2					2					
	17	産業社会と心理学		2						2				
	18	情報社会の経済		2						2				
	19	日本国憲法		2						2				
	20	産業社会と倫理		2						2				
	21	職業指導(工業)		2						2				
	22	情報社会とモラル		2						2				
	23	工業概論		2						2				
	24	科学思想史		2							2			
	25	ビジネスマナー		2							2			
	26	情報と職業		2							2			
	27	フランスの文化と言葉		2							2			
	28	韓国の文化と言葉		2							2			
	29	中国の文化と言葉		2							2			
	30	異文化理解		2							2			
	31	現代の哲学		2								2		
言葉と表現	32	スタディスキル	1		2									
	33	英語ⅠA	1		2									
	34	英語ⅠB	1		2									
	35	英語ⅡA		1			2							
	36	英語ⅡB		1				2						
	37	英会話Ⅰ		1	2									
	38	英会話Ⅱ		1	2									
	39	英会話Ⅲ		1			2							
	40	英会話Ⅳ		1				2						
	41	資格英語Ⅰ		1				2						
	42	資格英語Ⅱ		1					2					
	43	資格英語Ⅲ		1						2				
	の心健と康体	44	健康・運動科学実習Ⅰ		1	2								
45		健康・運動科学実習Ⅱ		1		2								
46		スポーツ科学実習		1		2								
学際	47	特別課外活動Ⅰ		1	あわせて4単位までを進級および卒業に要する単位として算入できる
	48	特別課外活動Ⅱ		1	
	49	特別課外活動Ⅲ		2	
	50	特別課外活動Ⅳ		2	
	51	他大学等教養科目群		4	
	小計(51科目)		8	73	16	14	12	12	20	16	2	0		

※1 他大学等教養科目群については、4単位までを進級および卒業に要する単位に算入できる。

教育課程表
建築学部 建築学科
(専門教育科目)

科目区分	授業科目名	単位		各期の毎週時間数								備考	
		必修	選択	1年		2年		3年		4年			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
	1 建築学の数学	2		2									
	2 建築学の物理	2		2									
	3 建築入門	2		2									
	4 建築表現	1		2									
	5 建築設計Ⅰ	2		4									
	6 建築材料Ⅰ	2		2									
	7 建築概論	2		2									
	8 建築環境工学概論	2		2									
	9 建築CAD	2		4									
	10 建築計画Ⅰ	2		2									
	11 ヨーロッパ建築史	2		2									
	12 建築造形	1		2									
	13 建築設計Ⅱ	2		4									
	14 建築材料Ⅱ	2		2									
	15 骨組の力学Ⅰ	2		2									
	16 骨組の力学Ⅰ演習	1		2									
	17 ランドスケープデザイン	1			2								
	18 建築設計Ⅲ	2			4								
	19 建築計画Ⅱ	2			2								
	20 日本建築史	2			2								
	21 建築材料実験Ⅰ	1			2								
	22 熱・空気環境	2			2								
	23 骨組の力学Ⅱ	2			2								
	24 骨組の力学Ⅱ演習	1			2								
	25 インテリアデザイン		2		2								
	26 建築設計Ⅳ	2				4							
	27 建築計画Ⅲ	2				2							
	28 建築材料実験Ⅱ	1				2							
	29 音・光環境	2				2							
	30 建築法規及び同演習	3				4							
	31 木質構造		2			2							
	32 建築専門CADとBIM		1			2							
	33 骨組の力学Ⅲ		2			2							
		単位(※1)											
		Sコース		Dコース									
		必修	選択	必修	選択								
	34 住宅生産	2	2					2					
	35 鉄筋コンクリート構造	2		2				2					※3
	36 鉄筋コンクリート構造演習	1		1				2					
	37 鉄骨構造	2		2				2					※4
	38 鉄骨構造演習	1		1				2					
	39 建築設備システム及び同演習	3	3					4					
	40 建築プロフェッショナル論	2	2					2					
	41 都市計画	2	2					2					
	42 建築設計Ⅴ		2	2				4					
	43 建築計画Ⅳ		2	2				2					
	44 近代建築史		2	2				2					
	45 建築専門表現		1	1				2					
	46 建築経済	2	2						2				
	47 建築学研修Ⅰ	2	2						4				
	48 地域空間計画		2	2					2				
	49 建築生産	2		2					2				
	50 建築基礎構造		2	2					2				
	51 都市環境		2	2					2				
	52 建築設計Ⅵ		3	3						6			
	53 耐震設計法		2	2						2			
	54 建築学研修Ⅱ	2	2								4		
	55 建築総論		2	2							2		
	56 災害と建築		2	2							2		
	57 建築設計Ⅶ		3	3							6		
	58 建築構造の設計		2	2							4		
	59 建築性能論		2	2							2		
	60 建築意匠		2	2							2		
	61 建築学研修Ⅲ	4	4									8	
	62 建築インターンシップⅠ		1	1				
	63 建築インターンシップⅡ		1	1				
	64 建築インターンシップⅢ		2	2				最大2科目4単位までを進級および卒業に要する単位として算入できる(※2)
	65 建築インターンシップⅣ		2	2				
	66 建築学特別課外活動Ⅰ		1	1		
	67 建築学特別課外活動Ⅱ		2	2		最大2科目4単位までを進級および卒業に要する単位として算入できる(※2)
	68 建築学特別課外活動Ⅲ		2	2		
	69 他学科開講科目群		4	4		あわせて4単位までを進級および卒業に要する単位として算入できる(※2)
	70 他大学開講科目群		4	4		
	小計(70科目)	79	57	77	59	16	22	20	20	28	22	22	8

※1 ・Sコース＝建築システムコース
・Dコース＝建築デザインコース

※2 ※2の科目群の合計のうち、最大6単位までを進級および卒業に要する単位として算入できる。

※3・4 建築デザインコースにおいては、※3および※4よりどちらか一方の組合せを選択必修とする。

教育課程表
ライフデザイン学部 産業デザイン学科
(教養教育科目)

科目区分	授業科目名	単位		各期の毎週時間数								備考		
				1年		2年		3年		4年				
				必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期		前期	後期
地域・文化・社会	1	キャリアデザインⅠ	1		2									
	2	キャリアデザインⅡ	1					2						
	3	キャリアデザインⅢ	1							2				
	4	人工知能総論	1		2									
	5	人工知能入門		1		2								
	6	人工知能基礎		2					2					
	7	人工知能応用		2						2				
	8	グリーンテクノロジー	1			2								
	9	サステナビリティ入門		2				2						
	10	地球環境と諸問題		2					2					
	11	メディア文化史		2		2								
	12	東北文化史		2		2								
	13	表象文化論		2				2						
	14	現代社会論		2				2						
	15	市民と法		2					2					
	16	暮らしと心理学		2					2					
	17	産業社会と心理学		2						2				
	18	ビジネスマナー		2						2				
	19	産業社会と倫理		2						2				
	20	科学思想史		2						2				
	21	日本国憲法		2						2				
	22	職業指導(工業)		2						2				
	23	工業概論		2						2				
	24	コミュニティネットワーク論	2			2								
	25	ネットワーク・コンピュータ基礎	2			2								
	26	数学的思考法		2		2								
	27	情報社会の経済		2							2			
	28	フランスの文化と言葉		2							2			
	29	韓国の文化と言葉		2							2			
	30	中国の文化と言葉		2							2			
	31	異文化理解		2							2			
	32	現代の哲学		2								2		
言葉と表現	33	スタディスキル	1		2									
	34	英語ⅠA	1		2									
	35	英語ⅠB	1		2									
	36	英語ⅡA		1			2							
	37	英語ⅡB		1				2						
	38	英会話Ⅰ		1	2									
	39	英会話Ⅱ		1	2									
	40	英会話Ⅲ		1			2							
	41	英会話Ⅳ		1				2						
	42	資格英語Ⅰ		1				2						
	43	資格英語Ⅱ		1					2					
	44	資格英語Ⅲ		1						2				
の心 健と 康 体	45	健康・運動科学実習Ⅰ		1	2									
	46	健康・運動科学実習Ⅱ		1		2								
	47	スポーツ科学実習		1			2							
学 際	48	特別課外活動Ⅰ		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	あわせて4単位までを進級および卒業に要する単位として算入 できる
	49	特別課外活動Ⅱ		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	50	特別課外活動Ⅲ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	51	特別課外活動Ⅳ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	52	他大学等教養科目群		4	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
小計(52科目)			12	71	16	16	16	12	20	12	2	0		

※1 他大学等教養科目群については、4単位までを進級および卒業に要する単位に算入できる。

教育課程表
ライフデザイン学部 産業デザイン学科
(専門教育科目)

科目区分	授業科目名	単位		各期の毎週時間数								備考	
				1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
1	デザインセミナー I	1		2									
2	デザイン論 I	2		2									
3	デザイン史	2		2									
4	アイデア基礎および同演習 I	3		4									
5	表現技術および同演習 I	3		4									
6	デザインセミナー II	1			2								
7	デザイン論 II	2		2									
8	色彩論	2		2									
9	アイデア基礎および同演習 II	3			4								
10	表現技術および同演習 II	3			4								
11	デザインセミナー III	1				2							
12	デザイン論 III	2				2							
13	エディトリアルデザイン論	2				2							
14	表現技術および同演習 III	4				6							
15	デザインセミナー IV	1					2						
16	情報デザイン論	2					2						
17	材料学・生産技術	2					2						
18	デザイン計画および同実習 A	5					8						
19	キャリアセミナー I	1						2					
20	デザイン計画および同実習 B	5						8					
21	キャリアセミナー II	1							2				
22	デザイン計画および同実習 C	5							8				
23	デザイン研修 I	3								6			
24	デザイン研修 II	3									6		
25	インフォグラフィックス		2			2							
26	デッサンおよび同演習		3				4						
27	インタラクションデザイン論		2					2					
28	エルゴノミクス		2					2					
29	ユニバーサルデザイン		2					2					
30	モデリングおよび同演習		3					4					
31	音と動きのデザイン		2						2				
32	広告論		2							2			
33	美術史		2							2			
34	インテリアデザイン		2							2			
35	イラストレーション論		2							2			
36	エキスパートデザイン計画および同実習 A		3							4			
37	地域産業論		2								2		
38	ユーザーリサーチ論		2								2		
39	デザインマーケティング論		2								2		
40	ディスプレイデザイン論		2								2		
41	ウェブデザイン論		2								2		
42	エキスパートデザイン計画および同実習 B		3								4		
43	知的財産権		2									2	
44	デザイン起業論		2									2	
45	工芸学		2									2	
46	デザイン特別講義		2									2	
47	メディア論		2										2
48	サステイナブルデザイン論		2										2
49	デザイン特別課外活動 I		1
50	デザイン特別課外活動 II		1
51	デザイン特別課外活動 III		1
52	デザイン特別課外活動 IV		1
53	デザイン特別課外活動 V		2
54	デザイン特別課外活動 VI		2
55	チャレンジアブロードプログラム		4
56	他学科開講科目群		8
57	他大学開講科目群		4
小計(57科目)		59	76	14	14	18	24	24	24	14	10		

あわせて4単位までを進級および卒業に要する単位として算入できる

教育課程表
ライフデザイン学部 生活デザイン学科
(教養教育科目)

科目区分	授業科目名	単位		各期の毎週時間数								備考			
				1年		2年		3年		4年					
				必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期		前期	後期	
地域・文化・社会	1	キャリアデザインⅠ	1		2										
	2	キャリアデザインⅡ	1				2								
	3	キャリアデザインⅢ	1						2						
	4	人工知能総論	1		2										
	5	人工知能入門		1		2									
	6	人工知能基礎		2					2						
	7	人工知能応用		2						2					
	8	グリーンテクノロジー	1			2									
	9	サステナビリティ入門		2			2								
	10	地球環境と諸問題		2				2							
	11	メディア文化史		2		2									
	12	東北文化史		2		2									
	13	表象文化論		2			2								
	14	現代社会論		2			2								
	15	市民と法		2				2							
	16	暮らしと心理学		2				2							
	17	産業社会と心理学		2					2						
	18	ビジネスマナー		2					2						
	19	産業社会と倫理		2					2						
	20	科学思想史		2					2						
	21	日本国憲法		2					2						
	22	職業指導(工業)		2					2						
	23	工業概論		2					2						
	24	コミュニティネットワーク論	2		2										
	25	ネットワーク・コンピュータ基礎	2		2										
	26	数学的思考法		2		2									
	27	情報社会の経済		2						2					
	28	フランスの文化と言葉		2						2					
	29	韓国の文化と言葉		2						2					
	30	中国の文化と言葉		2						2					
	31	異文化理解		2						2					
	32	現代の哲学		2								2			
言葉と表現	33	スタディスキル	1		2										
	34	英語ⅠA	1		2										
	35	英語ⅠB	1		2										
	36	英語ⅡA		1			2								
	37	英語ⅡB		1				2							
	38	英会話Ⅰ		1	2										
	39	英会話Ⅱ		1		2									
	40	英会話Ⅲ		1			2								
	41	英会話Ⅳ		1				2							
	42	資格英語Ⅰ		1				2							
	43	資格英語Ⅱ		1					2						
	44	資格英語Ⅲ		1						2					
の心と健康	45	健康・運動科学実習Ⅰ		1	2										
	46	健康・運動科学実習Ⅱ		1		2									
	47	スポーツ科学実習		1			2								
学際	48	特別課外活動Ⅰ		1	
	49	特別課外活動Ⅱ		1	あわせて4単位までを進級および卒業に要する単位として算入できる
	50	特別課外活動Ⅲ		2	
	51	特別課外活動Ⅳ		2	
	52	他大学等教養科目群		4	※1
小計(52科目)			12	71	16	16	16	12	20	12	2	0			

※1 他大学等教養科目群については、4単位までを進級および卒業に要する単位に算入できる。

教育課程表
ライフデザイン学部 生活デザイン学科
 (専門教育科目)

科目区分	授業科目名	単位		各期の毎週時間数								備考	
				1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
1	地域計画概論	2		2									
2	生活学演習	2			4								
3	地域調査演習	2				4							
4	くらしのデザイン実習Ⅰ		3				6						※1
5	くらしのデザイン実習Ⅱ		3					6					
6	住まいのデザイン実習Ⅰ		3				6						
7	住まいのデザイン実習Ⅱ		3					6					
8	研究・制作実習	3							6				
9	卒業研修Ⅰ	3								6			
10	卒業研修Ⅱ	3									6		
11	まちづくり論	2		2									
12	心の理解とケア	2		2									
13	住まいの計画	2		2									
14	住まいの構造と材料	2		2									
15	デザイン基礎演習	2		4									
16	環境と素材		2		2								
17	身体生理と医科学		2		2								
18	住まいの造形意匠		2		2								
19	住まいの力学基礎		1		2								
20	設計基礎演習		2		4								
21	地域防災論		2			2							
22	デザイン史		2			2							
23	福祉住環境		2			2							
24	健康と生活支援		2			2							
25	インテリアデザイン		2			2							
26	住環境の基礎科学		2			2							
27	住まいの構造力学		2			2							
28	設計CAD演習Ⅰ		2			4							
29	プロジェクトデザイン		2				2						
30	ユニバーサルデザイン		2				2						
31	地域看護論		2				2						
32	住まいの文化史		2				2						
33	住まいの環境工学		2				2						
34	復旧復興まちづくり		2					2					
35	ランドスケープデザイン		2					2					
36	心理・行動と社会調査		2					2					
37	都市計画		2					2					
38	住まいの設備計画		2					2					
39	住まいの材料実験Ⅰ		1					2					
40	建築デザイン演習		2					4					
41	公民と自治		2						2				
42	地域産業論		2						2				
43	社会福祉論		2						2				
44	公衆衛生学		2						2				
45	都市と住宅の法制度		2						2				
46	地域環境の保全とエネルギー		2						2				
47	住まいの材料実験Ⅱ		1						2				
48	設計CAD演習Ⅱ		2						4				
49	NPO論		2							2			
50	住まいの施工と積算		2							2			
51	基礎セミナーⅠ	1		2									
52	基礎セミナーⅡ	1			2								
53	基礎セミナーⅢ	1				2							
54	キャリアセミナーⅠ	1					2						
55	キャリアセミナーⅡ	1						2					
56	キャリアセミナーⅢ	1							2				
57	生活デザイン特別課外活動Ⅰ		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	あわせて4単位までを進級および卒業に要する単位として算入できる
58	生活デザイン特別課外活動Ⅱ		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
59	生活デザイン特別課外活動Ⅲ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
60	生活デザイン特別課外活動Ⅳ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
61	他学科開講科目群		6	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
62	他大学開講科目群		4	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
小計(62科目)		45	81	16	18	24	24	30	26	10	6		

※1 選択科目のうち次の2系統からいずれか同一系統の2科目、小計6単位をあわせて修得すること(選択必修)。

- (1)くらし系統:「くらしのデザイン実習Ⅰ」、「くらしのデザイン実習Ⅱ」
- (2)住まい系統:「住まいのデザイン実習Ⅰ」、「住まいのデザイン実習Ⅱ」

教育課程表

ライフデザイン学部 経営コミュニケーション学科

(教養教育科目)

科目区分	授業科目名		単位		各期の毎週時間数								備考	
					1年		2年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
地域・文化・社会	1	キャリアデザインⅠ	1		2									
	2	キャリアデザインⅡ	1				2							
	3	キャリアデザインⅢ	1						2					
	4	人工知能総論	1		2									
	5	人工知能入門		1		2								
	6	人工知能基礎		2					2					
	7	人工知能応用		2						2				
	8	グリーンテクノロジー	1			2								
	9	サステナビリティ入門		2			2							
	10	地球環境と諸問題		2				2						
	11	メディア文化史		2		2								
	12	東北文化史		2		2								
	13	表象文化論		2			2							
	14	現代社会論		2			2							
	15	市民と法		2				2						
	16	暮らしと心理学		2				2						
	17	産業社会と心理学		2					2					
	18	ビジネスマナー		2					2					
	19	産業社会と倫理		2					2					
	20	科学思想史		2					2					
	21	日本国憲法		2					2					
	22	職業指導(商業)		2					2					
	23	工業概論		2					2					
	24	コミュニティネットワーク論	2		2									
	25	ネットワーク・コンピュータ基礎	2		2									
	26	数学的思考法		2		2								
	27	情報社会の経済		2						2				
	28	フランスの文化と言葉		2						2				
	29	韓国の文化と言葉		2						2				
	30	中国の文化と言葉		2						2				
	31	異文化理解		2						2				
	32	現代の哲学		2							2			
言葉と表現	33	スタディスキル	1		2									
	34	英語ⅠA	1		2									
	35	英語ⅠB	1		2									
	36	英語ⅡA		1		2								
	37	英語ⅡB		1			2							
	38	英会話Ⅰ		1	2									
	39	英会話Ⅱ		1	2									
	40	英会話Ⅲ		1		2								
	41	英会話Ⅳ		1			2							
	42	資格英語Ⅰ		1			2							
	43	資格英語Ⅱ		1				2						
	44	資格英語Ⅲ		1					2					
の心 健と 康 体	45	健康・運動科学実習Ⅰ		1	2									
	46	健康・運動科学実習Ⅱ		1		2								
	47	スポーツ科学実習		1			2							
学 際	48	特別課外活動Ⅰ		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	49	特別課外活動Ⅱ		1	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	50	特別課外活動Ⅲ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	51	特別課外活動Ⅳ		2	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
	52	他大学等教養科目群		4	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
小計(52科目)			12	71	16	16	16	12	20	12	2	0		

※1 他大学等教養科目群については、4単位までを進級および卒業に要する単位に算入できる。

教育課程表
 ライフデザイン学部 経営コミュニケーション学科
 (専門教育科目)

科目区分	授業科目名	単位(※1)				各期の毎週時間数								備考
		Mコース		Cコース		1年		2年		3年		4年		
		必修	選択	必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
1	経営学入門	2		2		2								
2	会計学入門	2		2		2								
3	数学基礎		2		2	2								
4	心理学入門	2		2		2								
5	コミュニケーション入門	2		2		2								
6	英文法基礎	2		2		2								
7	経営コミュニケーションセミナー I	1		1		2								
8	組織心理学	2		2			2							
9	経済学入門	2		2		2								
10	対人コミュニケーション	2		2		2								
11	メディアコミュニケーション入門	2		2		2								
12	ドキュメントコミュニケーション		2		2	2								
13	クリティカルシンキング		2		2	2								
14	統計学入門	2		2		2								
15	経営コミュニケーションセミナー II	1		1		2								
16	簿記論	2		2		2								
17	経営管理論	2		2			2							
18	マーケティング論	2		2			2							
19	キャリアプランニング		2		2		2							
20	イングリッシュコミュニケーション		2		2		2							
21	ICT入門	2		2		2								
22	地域創生論	2		2			2							
23	経営コミュニケーションセミナー III	1		1			2							
24	財務会計論		2		2		2							
25	ミクロ経済学		2		2		2							
26	データ分析		2		2		2							
27	社会調査 I		2		2		2							
28	イノベーション政策論		2		2			2						
29	経営コミュニケーション学総合演習 I		1		1			2						
30	経営コミュニケーションセミナー IV	1		1			2							
31	経営組織論		2		2		2							
32	財務管理論		2		2		2							
33	マクロ経済学		2		2		2							
34	環境経済学		2		2		2							
35	映像・イメージ学		2		2		2							
36	パブリックスピーチ		2		2		2							
37	社会調査 II		2		2		2							
38	ネットワークとビジネス		2		2		2							
39	経営コミュニケーション学総合演習 II		1		1				2					
40	経営コミュニケーション概論 I	1		1					2					
41	経営コミュニケーションキャリアセミナー I	1		1					2					
42	経営戦略論		2		2		2							
43	日本経済論		2		2		2							
44	中小企業会計論		2		2		2							
45	異文化コミュニケーション		2		2		2							
46	ビジネスイングリッシュ		2		2		2							
47	映像心理学		2		2		2							
48	データベースと経営		2		2		2							
49	映像制作実習 I		3		3				6					
50	経営コミュニケーション概論 II	1		1						2				
51	経営コミュニケーションキャリアセミナー II	1		1						2				
52	人的資源管理論		2		2		2							
53	国際経済論		2		2		2							
54	組織の経済学		2		2		2							
55	メンタルヘルスクエア		2		2		2							
56	交渉学		2		2		2							
57	映像制作実習 II		3		3					6				
58	情報システム学		2		2		2							
59	経営コミュニケーション研修 I	2		2									4	
60	ビジネスロールプレイング		2		2								2	
61	法と経済学		2		2								2	
62	身体表現研究		2		2								2	
63	コーチング		2		2								2	
64	経営コミュニケーション研修 II	4		4										8
65	ICTビジネススキル		2		2									2
66	チャレンジアブロードプログラム		4		4
67	経営コミュニケーション特論		2		2
68	経営コミュニケーション特別課外活動 I		1		1
69	経営コミュニケーション特別課外活動 II		1		1
70	経営コミュニケーション特別課外活動 III		2		2
71	他学科開講科目群		8		8
72	他大学開講科目群		4		4
	小計(72科目)	44	102	44	102	14	18	22	22	26	22	12	10	

※1 ・Mコース＝経営コース
 ・Cコース＝コミュニケーションコース

【教職課程開講科目】

「教育の基礎的理解に関する科目」等

<工学部・建築学部・ライフデザイン学部>

区分	授業科目名	単位数		各期の毎週時間数									
				1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
教育の基礎的理解に関する科目	教職概論	2		2									
	教育心理学	2		2									
	教育制度論	2			2								
	特別支援教育	1			1								
	教育課程論	2				2							
	教育原理	2				2							
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目	生徒・進路指導論	2				2							
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2					2						
	教育相談	2					2						
	教育の方法及び技術(情報通信技術の活用含む)	2					2						
教育実践に関する科目	教育実習事前・事後指導	1									2		
	教育実習	2									6		
	教職実践演習(高)	2										2	

※「教科及び教科の指導法に関する科目」および「66条の6の科目」については、教職課程の履修要項を確認のうえ、自学科の科目より修得のこと

「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち、各教科の指導法

<工学部・建築学部・ライフデザイン学部>

区分	授業科目名	単位数		各期の毎週時間数									
				1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	工業科教育法A	2						2					
	工業科教育法B	2							2				
	情報科教育法A	2						2					
	情報科教育法B	2							2				
	商業科教育法A	2						2					
	商業科教育法B	2								2			